

巴工業株式会社 2025 年 10 月期 第 1 四半期決算説明会
質疑応答要旨(2025 年 3 月 28 日)

※主な質疑応答の要旨を記載しております。

Q:

堅型の遠心分離機は御社でしか対応できないとのことだが、なぜ御社でしか対応できないのでしょうか。また堅型遠心分離機はどのような分野の需要が伸びているのかを教えてください。

A:

堅型は横型では対応できない高温・高圧といった厳しい環境下での運転にも対応可能な機械です。また横型と比べ高度な技術が必要とされ、現在、世界で当社しか製作していない機械となります。

堅型遠心分離機はケミカルリサイクルやエンジニアリングプラスチックといった分野で採用されていますが、特にケミカルリサイクルのような環境関連の需要が増えています。

Q:

機械の中で堅型遠心分離機が占める割合はどの程度なのでしょうか。また収益性は横型よりも高いのでしょうか。

A:

堅型が占める割合は台数では数%程度と考えていただければと思います。

また横型と比較して、機械構造も異なり、付帯設備が必要になることから販売価格は高く、収益性も横型と比べ若干優位となります。今後はケミカルリサイクルに対する需要が高まっていくことから、収益性は一段と向上していくことが見込まれます。

Q:

機械事業では今期、民需が伸びているとのことだが、この伸びは長期的な持続性のあるものなのでしょうか。

A:

現在は民需が好調となっていますが、長期的に考えると当社としては海外の伸びに期待しています。

今期の民需の伸びについては、コロナ禍明けから民間企業の設備投資意欲が高まってきていることに加え、当社のサービス担当者がお客様に伺った際に提案営業を行うといった営業スタイルの変化も要因になっていると考えています。

Q:

昨今ニュースになっている下水管の老朽化に伴う工事が増えた場合、機械事業に影響があるのでしょうか。

A:

当社の機械は下水処理場向けのものとなりますので、道路陥没事故等でニュースになっている下水配管工事の影響は受けておりません。

Q:

化学品事業では三酸化アンチモンが中国の輸出規制の影響で大きく伸びているとのことだが、この好調は今後も続きそうなのでしょうか。

A:

この好調がいつまで続くかは不透明だと考えています。中国の輸出規制がいつまで続くかわからないこと、著しく価格が高騰しているためお客様がこの価格高騰をどこまで許容できるのかという問題があるためです。

当社としましては、中国の輸出規制以前から、パウダー品からマスターバッチ品への切り替え需要が増えていくと見込んでフランスのサプライヤーからマスターバッチ品を輸入し、その販売に注力しておりましたので、この切り替え需要にも期待しながら今後も販売増を目指してまいります。

Q:

三酸化アンチモンは、フランスのサプライヤーから輸入している数量は増えているのでしょうか。また今後も増やせそうなのでしょうか。

A:

現状では数量は増えています。一方、中国の輸出規制によって欧米を中心とした国々でもアンチモンの需給がひっ迫しているため、フランスのサプライヤーに注文が殺到している状況となっています。当社はこのサプライヤーとは長くお付き合いしているため、お客様の需要を確認した上で受注した数量は供給してもらっています。

Q:

三酸化アンチモンのパウダーとマスターバッチはフランスのサプライヤーから輸入していて、御社が加工しているわけではないという理解で良いでしょうか。

A:

そのような理解で間違いございません。

当社は従来フランスのサプライヤーからマスターバッチを仕入れて販売しておりましたが、中国の輸出規制を受けて国内でのパウダーの需要も急増したため、現在はパウダー・マスターバッチそれぞれを仕入れて販売している状況です。

Q:

アンチモンの価格が高騰しているということだが、高騰によって別の難燃剤への切り替えは起きていないのでしょうか。

A:

ユーザーさんによってはそのような動きもあるとは思いますが、従来から用途によって適したものを使い分けされていましたので、全てをすぐに切り替えるというのは簡単ではないと考えています。

Q:

機能材料関連ではパワー半導体向けが低調とのことだが、回復時期の見通しはどのように考えているのでしょうか。

A:

昨年予算を作成した段階では今期の下半期には回復してくるのでは、と期待していましたが、現在もお客様の在庫がはけていかない状態が続いており、回復にはさらに時間がかかるのではないかと考えています。

Q:

半導体関連では、もう一方の電子材料関連についてはどのような状況でしょうか。

A:

電子材料関連は半導体の搬送用の材料等を扱っていますが、こちらもお客様の荷動きが悪い状況が続いており、回復の時期が見通せない状態です。

以上